

地域産業復旧復興支援事業 みやぎ優れMONO発信事業実行委員会(宮城県)



「中小企業販路拡大支援事業」

【事業目的】

宮城県内の中小企業が製造した優れた工業製品の中から品質、技術など厳しい基準をクリアした「みやぎ優れMONO」認定製品が、認知度不足、震災の影響や拡販のためのマンパワー不足等により、売上が思うように伸びないという状況を回避するため、全国規模展示会に出展し販路拡大やビジネスマッチングを図り、製品売上アップと企業業績回復・向上に向けた支援を行う。

【事業実施状況・成果】

「テクニカルショウヨコハマ2014」出展
日時：平成26年2月5日～7日
会場：パシフィコ横浜 展示ホールC・D

昨年7月～8月の応募期間に「みやぎ優れMONO」に応募があった製品を対象に厳正な審査を行った結果、4製品を“第6回みやぎ優れMONO”に認定。

認定した4製品の独創性・新規性等を広く知っていただくため出展、その製品の販路拡大やビジネスマッチングの機会提供を図った。

結果、製品の認知度upと多くの商談の機会を得ることができ、高確度の商談件数も二桁を数えることができた。今回の「認定」から「出展」への一連の支援活動は「みやぎ優れMONO」認定企業の今後の営業成果に結びつくものと期待できる。

【今後予想される事業効果】

みやぎ優れMONOに認定された製品ならびに企業に対し、県内支援機関が連携し、技術（宮城県産業技術総合センター他）、経営・財務・販売（みやぎ産業振興機構、みやぎ工業会他）に関する支援や「ビジネスマッチ東北」を中心とする県内各種展示会や「テクニカルショウヨコハマ」などの全国規模展示会への出展支援を行うことにより、販路拡大を図り宮城県から世界に伍して戦える製品を育成していく。

ひいては、震災の影響を受けつつも製品と企業の確実な成長・進化を促し、県内製造業の高付加価値企業への変革と富県宮城の実現に貢献していく。